

アンプ内蔵タワースピーカー【VABEL(ヴァベル)】

商品型番 : **TS-120BW**



このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください

目 次

●安全上のご注意	2、3	●音声を出力する	9
●セット内容	4	●メディアプレーヤー	10
●主な仕様	4	●マイク入力	10
●各部の名称	5、6	●故障かな?と思ったら	11
●設置する	7	●お手入れについて	11
●外部機器を接続する	8	●保証とアフターサービス	12

本製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

○安全上のご注意

※電気製品は、正しく取り扱うことで安全にお使いいただけます。ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために「警告」と「注意」の2つに区分しています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

**お守りいただき
内容を次の図記号で
説明しています。**

- △ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
- 🚫 の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
- の記号は「しなければならない行為（強制事項）」を示します。

⚠ 警告

■交流100V以外で使用しない

表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■国外では使用しない

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

■電源コードを傷つけない

無理な使いかたをすると電源コードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- 電源コードの上に重いものを乗せる。 ●途中でつぎ足したりなどの加工する。
- 無理に折り曲げる。 ●傷をつける。 ●ねじったり、引っ張ったりする。
- 熱器具に近づける。 ●電源コードは束ねたまま使用する。

※電源コードが傷んだときは、お買い上げの販売店、または総発売元に修理をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■濡れた手で電源コードを抜き差ししない

火災、感電やけがの原因となります。

! ■電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

■差し込み部分は定期的に点検する

定期的に電源プラグと器具用プラグに付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。
ほこりにより、ショート・絶縁不良・発火・発熱が起こり火災の原因となります。

🚫 ■雷が近づいたら電源コードをコンセントから抜く

落雷による一時的な過電流により、電子部品損傷の原因となります。

🚫 ■分解・修理・改造はしない

火災・故障の原因になります。また保証期間内であっても保証の対象外となります。

■内部に異物を入れない

火災・故障や感電の原因となります。

■本体背面の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因になります。

■異常・故障・破損時には、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く

お買上げの販売店か発売元に修理を依頼してください。

⚠ 警告



■ぐらついた台や傾いた所など不安定な場所に置かない

転倒や落下により怪我や故障の原因になります。

■温度の異常に高い場所で使用しない

火災・感電・故障の原因になることがあります。

■調理台や加湿器の付近など油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電・故障の原因になることがあります。

■駐車中の自動車内等、高温になる場所で保管しない

本体・部品の劣化や変形の原因になります。

■濡らさない

本機を濡らしたり、水につけないでください。ショート・感電の原因となります。

■電源コード、ケーブル類を足などが引っ掛かりやすい場所に這わせない

つまづいて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

⚠ 注意



■本機の上に物を置いたり、乗ったりしない

上に置いた物の落下により、怪我の原因となることがあります。

上に置いた物の形状や重さによっては本機が変形したり、放熱効果の悪化により、火災や感電の原因になることがあります。

また、上に電子機器などを置くと、磁力により保存されているデータが消失するなど不具合が生じる可能性があります。

■電源コード、ケーブル類を接続した状態で移動しない

電源コード、ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

■音量を上げ過ぎない

聴力障害などの原因になります。



■長時間使用しないときは電源を切る

長時間電源を入れた状態にしておくと製品に不具合が生じる可能性があります。

■電源を切る前には本体の主音量を下げる

再度電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になります。

防磁について

■本製品は防磁処理をされていません。テレビやモニターに近づけ過ぎると、画面に色ムラなどが生じる場合があります。適切な距離を取って設置してください。

免責事項について

■地震・雷・風水害などの災害、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

■取扱説明書の記載内容を守らない事により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

○セット内容

※箱を開けたら、以下のセット内容を必ず確認してください。



○メインスピーカー
電源コード付



○サテライトスピーカー



○リモコン
動作確認用電池内蔵

○取扱説明書(本誌)
保証書付



○オーディオケーブル①
Ø3.5mmステレオミニ



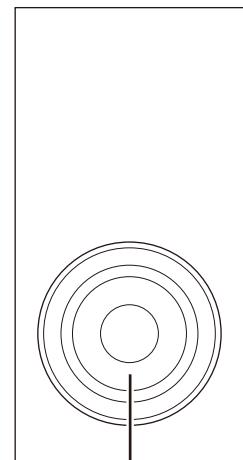
○オーディオケーブル②
RCAピン(赤/白)ーØ3.5mmステレオミニ



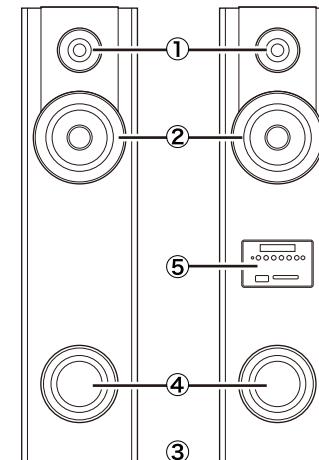
○スピーカーケーブル
RCAピン

○各部の名称

サテライトスピーカー

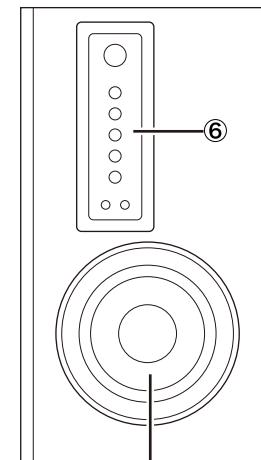


【側面】



【前面】

メインスピーカー



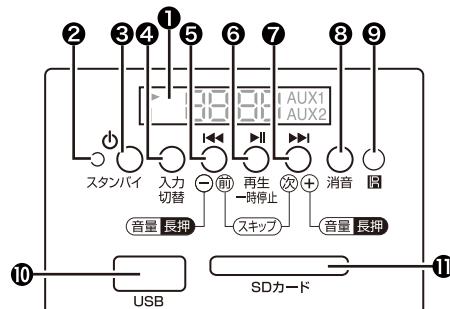
【側面】

①ツイーター(高音域) ②スコーカー(中音域) ③ウーファー(低音域)

④バスレフポート

⑤前面コントロールパネル

⑥側面コントロールパネル



①ディスプレイ ②電源ランプ

③スタンバイ電源ボタン ④入力切替ボタン

⑤前スキップ/音量-ボタン

⑥再生/一時停止ボタン

⑦次スキップ/音量+ボタン ⑧消音ボタン

⑨リモコン受信部 ⑩USB入力端子

⑪SDカードスロット

主音量調整ツマミ

バランス調整ツマミ

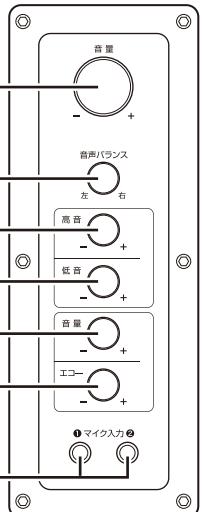
高音調整ツマミ

低音調整ツマミ

マイク音量調整ツマミ

マイクエコー調整ツマミ

マイク入力端子



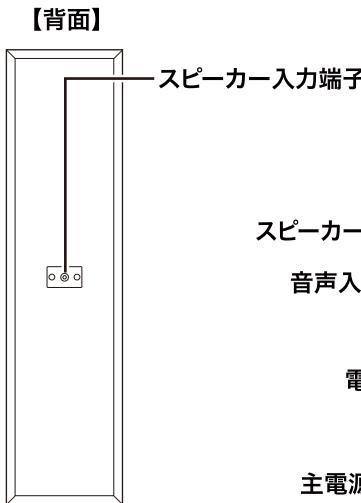
○主な仕様

電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	42W
インピーダンス	4Ω	周波数特性	40Hz~20kHz
S/N比	≥70db	歪率	≥0.5%
出力(最大)	ツイーター：8W×2、スコーカー：17W×2、ウーファー：35W×2		
ユニットサイズ	ツイーター：2インチ×2、スコーカー：3インチ×2、ウーファー：6.5インチ×2		
最大外形寸法(約)	幅：120×高：470×奥：250 mm		
質量(約)	メイン：5.0kg、サテライト：3.7kg		
色	黒木目調	材質	MDF、ABS
対応メディア	SD/SDHC：128MB~32GB USB 2.0/3.0：128MB~32GB		
対応フォーマット	MP3 ビットレート：32~320kbps		

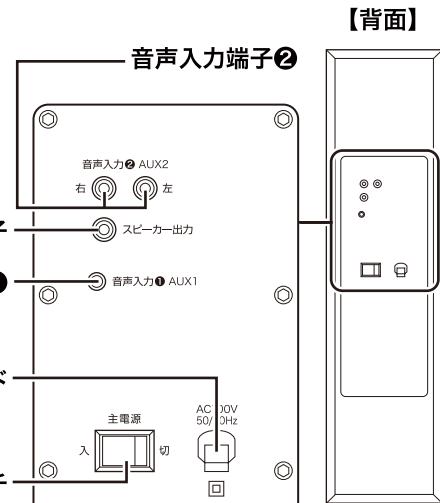
※製品の仕様は性能向上等の理由から予告無く変更する場合がございます。

○各部の名称

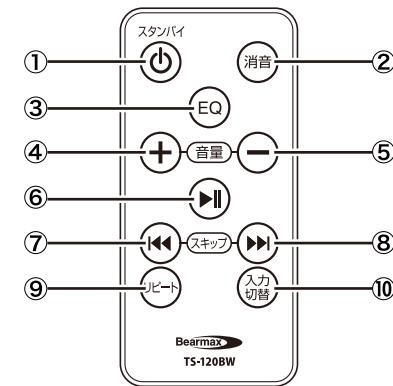
サテライトスピーカー



メインスピーカー

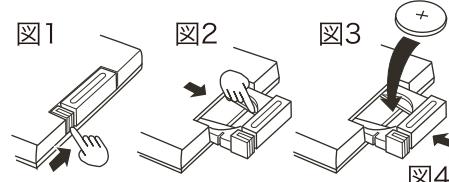


リモートコントローラー(リモコン)



■電池の交換方法

- リモコンの裏面にあるタブを矢印の方向に引きながら、電池受けを引き出します。(図 1/2)
- ボタン電池「CR2025」を、+プラス側を上にして電池受けに入れます。(図 3)
- 電池受けを元に戻します。(図 4)



※本製品のリモコンで使用する電池の型番は「CR2025」です。

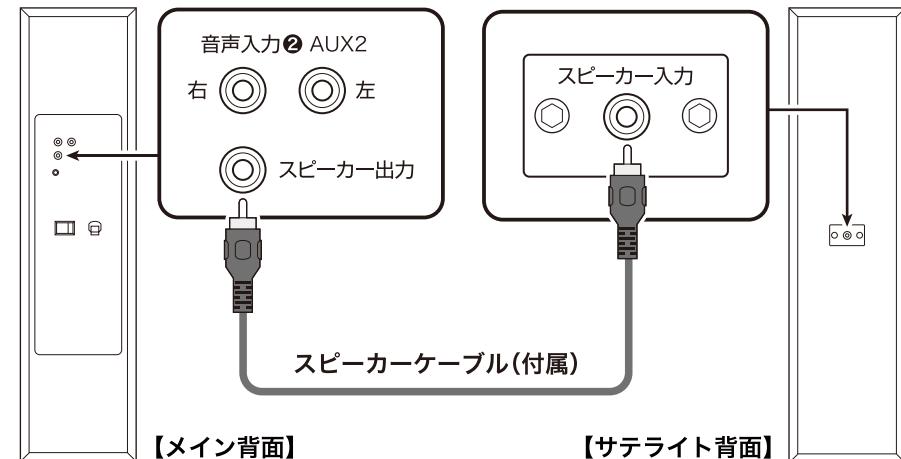
○設置する

△注意

設置の際はメインスピーカー背面の主電源スイッチを「切」にしてください。

■メインスピーカーとサテライトスピーカーを接続する

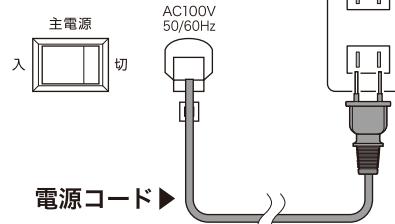
付属のスピーカーケーブルで、メインスピーカー背面のスピーカー出力端子とサテライトスピーカー背面のスピーカー入力端子を接続します。



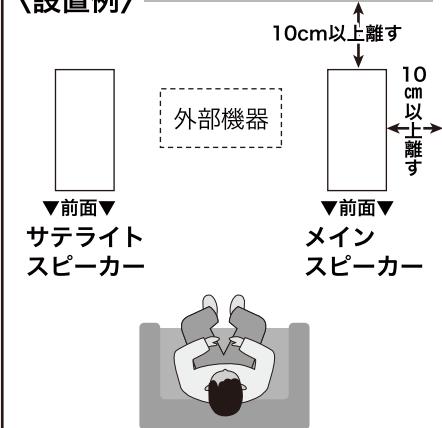
■電源コードを接続する

メインスピーカー背面の電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。

【メイン背面】



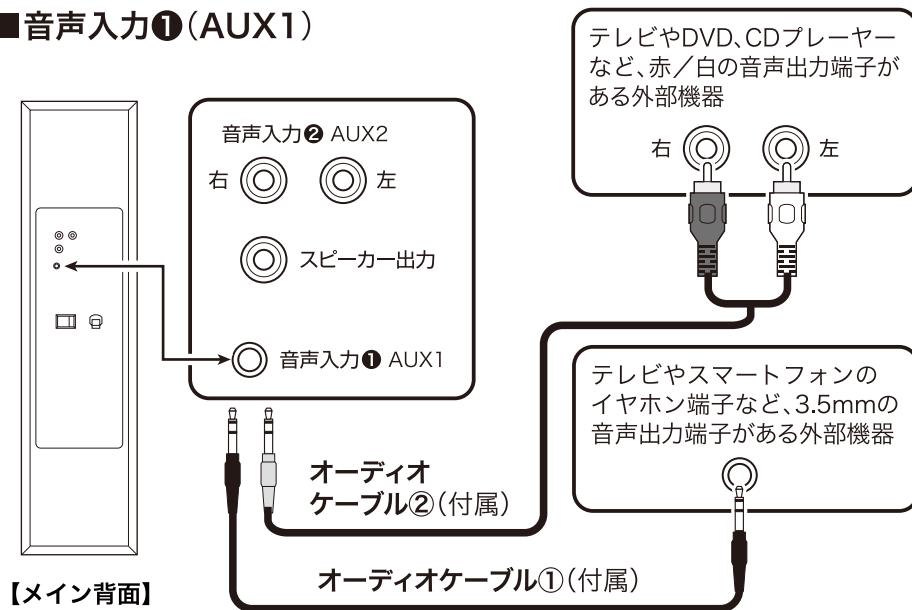
〈設置例〉



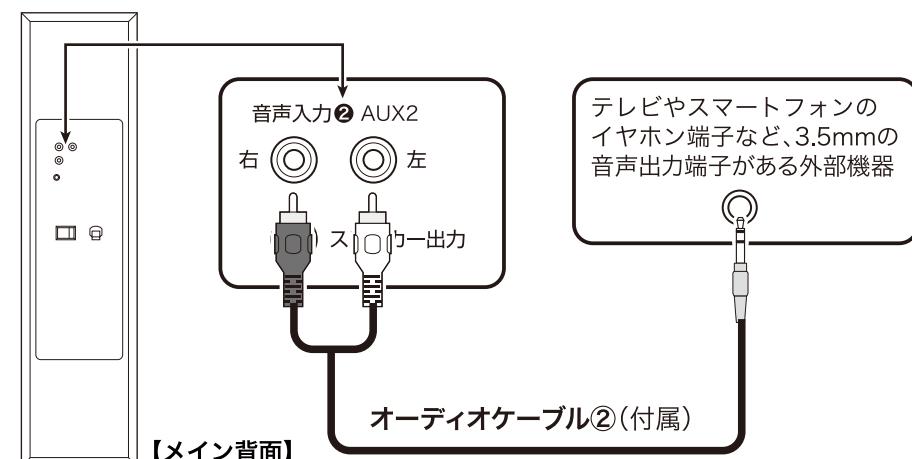
○外部機器を接続する

付属のオーディオケーブル①／②と音声出力したい外部機器を接続します。

■音声入力①(AUX1)



■音声入力②(AUX2)



○音声を出力する

接続した外部機器の音声を出力します。

■電源の入／切

1 主電源の入／切

メインスピーカー背面の主電源スイッチで入／切を切替えます。入になるとメインスピーカー前面コントロールパネルのディスプレイが図①のように表示されます。



図① ▶ L 111E AUX1

2 スタンバイ電源の入／切

メインスピーカー前面コントロールパネルまたはリモコンのスタンバイ電源ボタンを押して入／切を切替えます。切にするとディスプレイが消灯し、電源ランプが点灯します。

※メインスピーカー前面コントロールパネルのスタンバイ電源ボタンは、2秒ほど長押ししてください。

※主電源が入の状態でないと機能しません。

【ディスプレイについて】

メインスピーカー前面コントロールパネルのディスプレイで動作状況を確認出来ます。



■外部機器の音声を聴く

- 1 P.8「●外部機器を接続する」の手順で外部機器を接続し、再生の準備をします。
- 2 メインスピーカーの主電源を入れます。
- 3 メインスピーカー前面コントロールパネルまたはリモコンの入力切替ボタンで外部機器を接続した音声入力(AUX1またはAUX2)を選びます。
- 4 メインスピーカー前面／側面コントロールパネルまたはリモコンで音量や音質などを調整します。

○メディアプレーヤー

SDカード、USBメモリに保存したMP3形式の音楽ファイルを再生します。

- 1 メインスピーカー前面コントロールパネル内のSDカードスロットにSDカードを、USB入力端子にUSBメモリをそれぞれ差し込みます。

※SDカードは金属端子部を上にして差し込んでください。

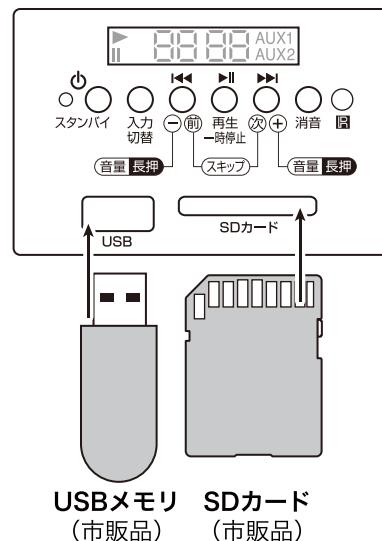
- 2 自動で音楽ファイルが再生します。

※再生中に音量を調整したい時は前面コントロールパネルの前スキップ/音量+ボタン、次スキップ/音量+ボタンを長押し、またはリモコンの音量+、音量-を押してください。

※再生中にリモコンのリピート再生ボタンを押すと、「1曲リピート」もう一度押すと「全曲リピート」と繰り返し再生が出来ます。

※再生中にリモコンのEQボタンを押すと、音色の調整が出来ます。ボタンを押す毎に以下の通り、5種類の音色に切り替わります。

E1:ノーマル E2:ポップ E3:ロック E4:ジャズ E5:クラシック

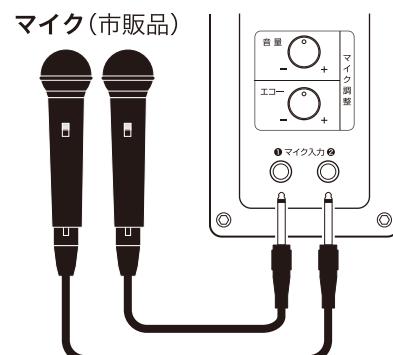


○マイク入力

メインスピーカー側面コントロールパネルのマイク入力端子にマイク(市販品)を接続し、カラオケなどにお使いいただけます。

※マイクの出力音量、エコーの量はメインスピーカー側面コントロールパネルのマイク音量調整ツマミ、マイクエコー調整ツマミで、接続した外部機器の音量とは別に独立調整出来ます。

※マイク入力端子のサイズはØ6.5mmです。



○故障かな?と思ったら

発売元にご相談になる前に、もう一度下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、保証書にある発売元へお問い合わせください。

症 状

対処方法

電源が入らない

- ・電源コードをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- ・主電源スイッチをオンにしてください。
- ・スタンバイ電源をオンにしてください。

音が出ない

- ・スピーカーケーブルを正しく接続してください。
- ・外部機器を正しく接続し、音声出力を設定してください。
- ・本体の音量を上げてください。
- ・リモコンで音量を上げてください。
- ・外部機器の音量を上げてください。
- ・入力切替で正しい入力を選択してください。

音が聴こえにくい

- ・スピーカーケーブルをしっかりと差し込んでください。
- ・左右のバランスを正しく設定してください。
- ・本体の音量を上げてください。
- ・リモコンで音量を上げてください。
- ・外部機器の音量を上げてください。

SDカード/USBメモリを認識しない

- ・入力切替で正しい入力を選択してください。
- ・MP3形式のファイルが保存されているメディアをご用意ください。
- ・メディアをしっかりと差し込んでください。

リモコンが反応しない

- ・新しい電池に交換してください。
- ・受光部に向けて操作してください。
- ・本機との間の障害物を取り除いてください。

○お手入れについて

※お手入れの前に必ず本機の電源を切り、電源コードを抜いてください。

乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、中性洗剤の水溶液に浸した布をよく絞ってやさしくふき取り、乾いた布で仕上げてください。

※ベンジン・アルコール・シンナーなどの化学薬品は使わないでください。